

田布施農工高校の生徒が森林・林業について学びました

令和5年11月8日（水）に、柳井農林水産事務所の主催で、田布施農工高校の都市緑地科1年生29名に森林・林業体験学習を行いました。これは、森林・林業に普段触れることのない高校生に、森林の働きや林業の仕事について知ってもらい、就業につながる一歩となるように山口県東部森林組合の協力を得て実施したものです。

まず、生徒たちは森林の働きや森林組合が行っている取組の説明を受けました。その後、視察現場に移動し、高性能林業機械による伐採作業や、ドローンによる森林調査などを見学しました。

生徒たちは大型機械の迫力ある作業やツリークライミングを用いた特殊伐採の実演を見ることで関心が深まったようでした。こうした取組が林業への新規就業者の増加につながっていくことが期待されます。

今後も若い人達が林業に関心を持つ機会を作り、新規就業者の確保につながるよう、引き続き取り組んでいきたいと思えます。



高性能林業機械による作業の見学



測量機器の使用体験